中國出土資料學會
会員各位

下記の通り、本年度第 2 回大会・総会を開催いたしますので、ふるってご参加いただきますよう、お願いいたします。

2025年 11月 15日

中國出土資料學會
会長　　森　和

中國出土資料學會
2025年度第 2 回大会

日　　時：2025年12月 6日（土）13：00～17：00
※大会終了後に総会を開催いたします。
場　　所：早稲田大学戸山キャンパス　36号館581教室
〒162-0052　東京都新宿区戸山 1‐24‐1
地下鉄東京メトロ東西線 早稲田駅から徒歩 3分
※会場までのアクセスおよび校内案内図は、下記ページをご確認ください。
https://www.waseda.jp/top/access/toyama-campus
https://waseda.app.box.com/s/lwwbo30xn58b1mjoahvthnmbrad5xqrm

本大会はハイブリッド型（会場での対面による開催とともに、zoomによるオンライン参加も可能）で開催されます。

報告Ⅰ　楊睿雯（南開大学歴史学院博士生）

発表題目：**馬王堆漢墓遣策所見的漢初貴族用樂**

発表概要：　馬王堆 1 號、3 號漢墓隨葬遣策記錄了大量樂器、樂隊的相關信息，對應這些文字記錄，墓葬中也有相應的樂器、樂俑實物出土。通過遣策文字與出土隨葬品的對比分析，可以得知馬王堆漢墓遣策記載了包括隨葬樂器、儀仗樂隊、樂舞組合在内的 3 種内容不同、功用不同的貴族用樂。遣策記錄的琴、瑟、竽等樂器，在墓中有實物出土，應爲貴族日常生活中的常見樂器，承擔象徵貴族身份的作用。遣策記錄的儀仗樂隊與墓中出土的《車馬儀仗圖》相對應，該樂隊由鼙、建鼓、鐃、鐸等樂器構成，可能應用於大閱戰陣等場合，具有軍樂的性質，與後世漢樂中的鼓吹、短簫鐃歌等形式均存在關聯。遣策記錄的樂舞組合可以配合出土樂舞俑共同理解，該組合包括歌、樂、舞等多種不同的藝術形式，多應用於軑侯家族的日

常宴飲活動之中，也具有與後世相和歌、清商樂等漢樂相似的特徵。馬王堆漢墓遣策獨有的文字記錄，揭示了漢初貴族用樂的主要類型與基本形式，展示了貴族音樂的豐富性。

報告Ⅱ　張琦（清華大学歴史系博士生）

発表題目：**漢代長安城未央宮第 3 号遺跡の性格についての再検討**

発表概要：　本稿は、漢長安城未央宮 3 号建築遺址の性質について再検討を行ったものである。1980 年代の発掘以来、同遺址からは数万点に及ぶ刻字骨片が出土し、その性格をめぐって「中央官署説」「工房説」「武器庫説」など多様な学説が提示されてきた。先行研究では、弓弩に付属する骨製部件（骨弭）の存在が確認されており、出土遺物の大半は弩弓に関連するものであったことが明らかになっている。本文は、①骨弭の形態的特徴、②遺址の建築構造と機能、③出土刻文に記された官署名・計量単位、④未央宮北部官署群との相対的位置関係、の四点を総合的に検討した。その結果、3 号遺址は独立した生産工房ではなく、弩弓の修繕・保管を主とする武器庫であった可能性が高いと判断される。さらに、出土骨弭に「若盧令」「庫」などの銘文が確認されることから、本遺址は少府に属する「若盧」官署の弩庫に比定し得る。使用年代は武帝期以前に遡り、新莽政権下に至るまで継続した。以上により、未央宮 3 号遺址は帝室私庫的性格を持つ兵器庫であり、従来の中央官署説や佽飛説を修正する新たな視角を提供するものである。

報告Ⅲ　石谷慎（山口大学人文学部講師）

発表題目：**前漢墓における鏡の棺内副葬とその性格**

発表概要：　墓から出土する鏡は、副葬された位置や状況、および共伴遺物との関係によって、その性格が明らかとなる。ことに前漢鏡においては、鏡式の多様性と変化の速さが指摘されており、鏡の性格による副葬状況の違いが期待される。従来の漢鏡研究においても、地域による棺内・棺外埋葬の違いや、墓の規模や被葬者の数による出土状況の違いが指摘されてきたが、秦式の習俗が残る黄河流域の前漢墓においては埋葬状況の変化が乏しく、鏡式による差も認められていない。そこで本発表では、前漢時代を通じて出土する鏡の形式に一貫性があり、それでいて墓の規模や副葬される鏡の面数による埋葬状況の違いが顕著な長江流域を対象とする検討を行い、前漢墓における鏡副葬の意味と、納められた鏡の性格の両面から、前漢鏡の出土資料としての価値を示したい。

☆参加希望者は下のリンクから事前登録をお願いいたします。

https://forms.gle/r5bd8r22xPE4Q5dD6

【登録受付期間】　11月28日(金)まで。

☆参加申込者には、12月1日以降に招待リンクと発表資料閲覧用のパスワードを事務局から送付いたします。なお会場にお越しになる方は、事前に発表資料をダウンロードしてご持参ください。会場校の負担を減らすため、会場での印刷・配布はいたしませんので、ご了承ください。

☆また会場の開室時間は以下のとおりです。

2025年 12月 6日（土）12:00～18:00 36-581教室（報告会場）
36-582教室（書店展示 兼 休憩室）

☆参加費無料、非会員の来聴を歓迎します

連絡先（大会委員長）

〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学人文社会科学研究科　西山　尚志

E-mail：hisashi323@mail.saitama-u.ac.jp